ハイタウン塩浜第二住宅自治会

会報

発行者　ハイタウン塩浜第二住宅自治会
発行責任者　会長　高桑強志
編集者　広報　一宮敬昭、本村浩一
発行日　2018 年 10 月 20 日（第 147 号）

9 月 30 日（日）ハゼ釣り大会開催

大型台風が近づくあいにくの天気でしたが、雨予報をものともせずに恒例のハゼ釣り大会が開催されました。

当日は朝から小雨模様でしたが子供も含む大勢が参加して、思い思いの場所に陣取り、釣の成果を競いました。大会後は石井さんの手料理による試食会の中で成績発表と賞品の授与があり、和気あいあいのひとときを楽しく過ごしました。

10 月 7 日（日）塩浜地区合同防災訓練実施

久々の秋晴れの下、塩浜地区合同の防災訓練が行われました。
9:30 の火災報知器鳴動を合図に避難訓練が始まり、その後、煙中脱出訓練、通報訓練、応急救護訓練、消火訓練を体験しました。今年に入ってからも多くの災害が記憶に新しい中、皆さん真剣に取り組んでいました。

地震の被害を「防ぐ」から「減ずる」へ（8）

● 発災時に重要な「トイレ」の話

今回は「発災時の仮設トイレの話」です。

発災時、単なる断水で済めば良いのですが、地中に埋設された下水管が破損し普段通り汚水を流せなくなると、風呂の残り湯があってもトイレに水を流す事が出来なくなります。

● 仮設トイレの作り方　「燃えるゴミ袋」と「燃やせるネコ砂」で解決！

色々な種類の仮設トイレ用のトイレシートが販売されていますが、仕組みはどれも同じで、「水分を吸収」し「消臭する」ものです。これを家にあるもので代用するには、「燃えるゴミ袋」を使用します。吸水と消臭は「燃やせるネコ砂やペットシート」などを代用します。

【方法】

1. 家のトイレの便座を上げて①色違いの袋をセットします。
2. 便座を下して②燃えるゴミ袋をセットし③適当な量のネコ砂等を入れます。
3. 使用後は、②の燃えるゴミ袋のみを外し中の空気を出して袋の口を縛ります。
4. 市のごみ収集が開始されたる迄は、各家庭で保管し、ごみ収集が開始されたら燃えるゴミとして処理してください。

①色違いの袋をセット

②燃えるゴミ袋＋ネコ砂をセット

※色違いの袋を使用する理由：便器には常時水が張ってある為、②燃えるゴミ袋を交換する際に、水滴等が垂れない様にする為。間違えて②燃えるゴミ袋をセットせずに使用した際に処理し易くするため。